

# 南部高校 農場だより

2020年6月号

南高農場「NEWS!!」 「毎月の農場の様子・生徒たちの活動を紹介します」

## これから

新型コロナウイルスによる感染拡大第二波の予断が許さない中、皆さんいかがお過ごしでしょうか。南部高校では休校が野菜の定植時期や梅の収穫時期に重なったのもあり、日々の管理に追われています。

緊急事態宣言による外出自粛を機に家庭菜園をする人が増えているようです。残念ながら南部高校の苗は完売してしまいましたが、来年度からは南部高校の苗で、新しい趣味を始めてみてはいかがでしょうか。

## 月刊誌掲載

6月16日に月刊誌の取材が園芸コース・加工流通コースに入りました。梅の栽培・収穫から梅干しへの加工までを中心に取材を受けました。



青梅の収穫



梅干しの試食



充填機



エアシャワー



二重釜

**新校舎紹介 パート3**  
1階加工部門では各実習室に入るためエアシャワーを通る必要があります。エアシャワーとはクリーンルームに入る際、一緒にホコリ等を持ち込まないように清浄空気を吹き付けることにより洗浄する機械です。これにより異物混入などを防ぐことができます。  
ジャム加工室ではジャムの製造は二重釜を使います。なんと一台につき一度に200リットル調理でき、これはジャム約1190本分に相当します。  
出来上がったジャムは充填機により、正確に充填され、販売に回されます。

## UME-1グルメ甲子園

祝 敢闘賞!

コロナウイルスによる休校のため掲載が遅れましたが、昨年2月9日に行われたUME-1フェスタin梅の里みなべ「第5回グルメ甲子園」に本校からチーム「S<sub>2</sub>-H<sub>2</sub>」が出場しました。メンバーは熊野(2A)、塩崎(2S2)、寒川(2S2)、林愛純(2S2)、2S3林楓(2S3)、実行委員として松下(3S3)、宮田(2S3)、原松(1S2)

【R1年度時点】が参加しました。料理はシュウマイで「梅の呼吸 シュウマイの型『食べたらわかる』」と題して販売しました。前日から仕込みをし、当日はシュウマイを包む、蒸す、会計、渡すなどの役割分担をし、見事完売しました。



出品料理



交流会



農場マスコットキャラクター  
みらいちゃん



販売風景

## 農場の生き物

アライグマは北アメリカ原産の外来生物です。多くの果樹の産地である和歌山県では、農作物への被害が甚大であり、有害鳥獣駆除による捕獲数は、年間1000頭を超えるそうです。  
南部高校の農場でも、姿や食害跡が多く目撃されており、大切な果物や野菜を荒らしています。  
本校では、塀や電柵で囲いを作る、唐辛子をまくなどして、対策しています。姿はタヌキに似ていますが、シッポに縞々があるのはアライグマだけですので、簡単に区別することができます。

